

# 高度な Markdown の使い方

## 参考文献

参考文献<sup>1</sup>。

脚注では、正しい解析のために [数字] の後に : を追加することを忘れないでください。

---

## 画像クラス

Markdown で画像にクラスを適用するには、次のようにします：

```
{: .centered }  
![] (assets/images/pin/pin.jpg){: .responsive }  
* 出典: Telegram{: .caption }
```

これは指定されたクラスで画像をレンダリングします：

```
{: .centered }
```

---

<sup>1</sup>こちらがその一つです。``

4:27



Edit

## Chats



Search

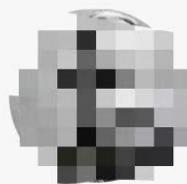
All Chats

Unread 7



COOI

✓ 4:26 PM



<https://lzwjava.github.io/myopia-list-zh>

✓ Thu



Saved Messages

4:26 PM

hi



お話ししたいです 😊

✓ Tue



Now Trump got what he wanted from... 75

4:24 PM

{:

.responsive }

出典: Telegram{: .caption }

## 目次

- はじめに
  - 第 1 章
  - 結論
- 

### はじめに

以下が導入部です。

---

### 第 1 章

以下は第 1 章です。

---

### 結論

以下が結論です。

### Mermaid

```
graph TD
    A[充電ボックス] --> B[モバイルバッテリー]
    A --> C[Bluetoothスピーカー]
    A --> D[携帯電話]
    A --> E[電気スタンド]
    A --> F[ノートパソコン]
    A --> G[スマートウォッチ]
```

A --> H[クラウドサーバー]

B --> H

C --> H

D --> H

E --> H

F --> H

G --> H

ここではまだレンダリングされていませんが、うまく動作しており、Mistral で生成することができます。もっと学ぶ時間を見つけましょう。

---